

# JR東海労ニュース

No.1797

2013年2月18日

JR東海労働組合

統一要求・統一闘争で2013JR春闘を闘おう！②

## JR東海の内部留保は**1兆9,327億円** 賃上げは充分過ぎるほど可能だ！

本部は2月12日、「2013年度賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求の申し入れ」を会社に提出し、春闘がスタートしました。会社はこの間、様々な言い訳によりベアゼロ、期末手当の押さえ込みを図ってきました。

しかし、JR東海には、1兆9,327億円もの内部留保があるのです（下表参照）。賃上げも雇用も充分過ぎるほど可能です。役員報酬は年々うなぎ登り、逆に一般社員の賃金はほとんど上がらないのです。こんな理不尽が許せますか。

JR東海で働く全ての皆さん、職場から声を大にして労働条件改善を訴えましょう。

役員・幹部だけが超高額所得  
一般社員にガマンを押しつけるな！

### 【参考資料】

国内の主要企業132社の内部留保の1%で約42万7,000人の雇用が可能

内部留保額順位（上位社のみ抜粋）

順位	企業名	内部留保額	1%で雇用を増やせる人数
1	トヨタ自動車	1兆4,684億円	47,228
2	本田技研工業	7兆9,279億円	26,426
3	東京電力	5兆2,815億円	17,605
4	NTTドコモ	4兆9,511億円	16,504
5	キャノン	4兆4,390億円	14,797
16	JR東日本	2兆3,634億円	7,878
18	<b>JR東海</b>	<b>1兆9,327億円</b>	<b>6,442</b>

※ 日本国家公務員労働組合連合会（国公労連）試算より

雇用者は1人年収300万円、1年間で試算